

8 教育・スポーツの振興

8 教育・スポーツの振興

事業名	スポーツ拠点づくり推進事業(H17～)		
事業内容	小・中・高校生が参加する各種スポーツの全国大会を継続的に開催しようとする市町村及びスポーツ団体の取組みを支援することにより、全国各地に、青少年があこがれ、目標とするスポーツ毎の拠点を形成し、スポーツの振興と地域の再生を推進する。 助成内容 (1) 原則として、毎年度、1件につき400万円以内。 ただし、承認スポーツ大会の継続開催に必要な備品購入等の初期費用が含まれる場合は1年目に限り800万円以内。 (2) 助成期間は10年を限度とする。 ※ 現在は継続事業のみで、新規募集は行っていない。		
助成等の要件	スポーツ大会開催計画を策定し、一般財団法人地域活性化センターから承認を受ける必要がある。		
助成対象	市町村		
その他補足			
予算額			
集落対策関連	○	所管団体	一般財団法人地域活性化センター
買物弱者支援関連			
対象事業	ソフト事業	県の担当部署	総合政策部地域政策課地域振興係
対象地域	特に地域制限なし	連絡先	099-286-2428
助成等の形態	補助金・交付金等の交付	関連HP	https://www.icrd.jp/support/subsidy/sports/

事業名	宝くじスポーツフェア開催事業(サッカー)(H2～)		
事業内容	サッカー元日本代表選手(国際サッカー連盟、アジアサッカー連盟または日本サッカー協会の公式大会に登録された経歴のある男子OB選手)及び元日本代表に準ずる元選手(以下「元日本代表選手」という。)からなるドリームチームと開催地チームとの親善試合、サッカー教室等を行う。 1 サッカー指導者クリニック(120分) 【講師】指導者資格保有者2名 【対象】少年少女サッカーチーム指導者等 【人数】40～50名程度 2 少年少女サッカー教室(120分) 【対象】小学生5、6年生 【人数】200～250名程度 ・教室を始める前に記念撮影を行う 3 アトラクション(15分) ・ドリームチームメンバーと開催地とのPK合戦 4 親善試合「ドリーム・ゲーム」(75分) ドリームチーム対開催地チーム ・前後半各30分、ハーフタイム15分 5 ドリーム抽選会(15分) 親善試合ハーフタイム時に行う。 【対象】観客 【賞品】出場選手のサイングッズなど 詳細については、下記の関連HP参照。		
助成等の要件	1 主催者は、地方公共団体(都道府県及び市区町村(政令指定都市は除く))及び自治総合センター 2 時期は開催年度における日曜日、祝祭日を含む2日間(2日目が休日になるように設定) 3 実施経費は、原則、自治総合センター負担であるが、次の6業務に要する経費は開催地負担 (1) 会場及び付帯施設、設備の提供と運営(ただし、音響費を除く) (2) 運営スタッフの提供 (3) 参加者、出場者の募集と管理 (4) 開催告知及び集客(ただし、ポスター・チラシは、自治総合センターで作成し、提供する。) (5) 選手の送迎(最寄り駅あるいは空港から宿泊地の間等。ただし、2日間の選手送迎用のバスの借り上げ費用は、自治総合センターにおいて負担、それ以外は、開催地負担) (6) 選手、スタッフの昼食等手配 4 会場については次の要件を満たすものとする。 (1) 各会場の確保:事業当日2日間と前日を含め全3日間 (2) 施設要件 イ) サッカースタジアム(ピッチが天然芝もしくは、公益財団法人日本サッカー協会公認の人工芝張りであり、収容人数概ね2,500人以上を有するもの)		
助成対象	市町村		
その他補足			
予算額			
集落対策関連	○	所管団体	一般財団法人自治総合センター
買物弱者支援関連			
対象事業		県の担当部署	総合政策部地域政策課計画調整係
対象地域	特に地域制限なし	連絡先	099-286-2424
助成等の形態	その他	関連HP	http://www.iichi-sogo.jp/lottery/culture/03-2

事業名	宝くじスポーツフェア開催事業(バレーボール)(H2～)		
事業内容	バレーボール元女子日本代表選手(世界大会・オリンピック等の出場経験者)からなるドリームチームと開催地ママさんバレーボールチームとの親善試合、バレーボール教室等を行う。 1 バレーボール指導者クリニック 120分 【講師】3名 【対象】指導者等 【人数】50～100名程度 2 バレーボール教室 120分 【対象】ママさんバレーボールチーム、小学5、6年生及び中学生のバレーボールチーム 【人数】120～240名程度(小学5、6年生及び中学生の参加者は全体の半数を上限とする。) ・小学生及び中学生は男女ともに可 ・教室を始める前に記念撮影を行う 3 アトラクション 25分 ドリームチームメンバーと開催地の方々の参加型アトラクションを行う。 4 フレンドリー・マッチ(親善試合) 概ね90分 ドリームチームと開催地の3チームにより勝敗を競う。 5 ドリーム抽選会 10分 【対象】観客 【賞品】出場選手のサイングッズなど 詳細については、下記の関連HP参照。		
助成等の要件	1 主催者は地方公共団体(都道府県及び市区町村(政令指定都市は除く))及び自治総合センター 2 時期は開催年度における日曜日、祝祭日を含む2日間(2日目が休日になるように設定) 3 実施経費は、原則、自治総合センター負担であるが、次の6業務に要する経費は開催地負担 (1) 会場及び付帯施設、設備の提供と運営 (2) 運営スタッフの提供 (3) 参加者、出場者の募集と管理 (4) 開催告知及び集客(ポスター・チラシは、自治総合センターで作成し、提供) (5) 選手の送迎(最寄り駅あるいは空港から宿泊地の間等。ただし、2日間の選手送迎用のバスの借り上げ費用は、自治総合センターが負担し、それ以外は、開催地負担) (6) 選手、スタッフの昼食等手配 4 会場については次の要件を満たすものとする。 (1) 各会場の確保:事業当日2日間と前日を含め全3日間 (2) 施設要件 公立体育館等(収容人員600人以上で、2面以上のコートを有すること。)		
助成対象	市町村		
その他補足			
予算額			
集落対策関連	○	所管団体	一般財団法人自治総合センター
買物弱者支援関連			
対象事業		県の担当部署	総合政策部地域政策課計画調整係
対象地域	特に地域制限なし	連絡先	099-286-2424
助成等の形態	その他	関連HP	http://www.iichi-sogo.jp/lottery/culture/03-2

事業名	宝くじスポーツフェア開催事業(ベースボール)(H2～)		
事業内容	タイトルホルダー等の著名な元プロ野球選手からなるドリームチームと開催地チームとの親善試合、野球教室等を行う。 1 指導者クリニック(120分) 【講師】3名 【対象】野球チーム指導者等 【人数】50～100名程度 ※実施の有無を選択できる。 2 少年少女ふれあい野球教室(概ね120分) 【対象】小学生・中学生 【人数】200名以上 ・教室を始める前に記念撮影を行う 3 ふれあい講演会(60分) 【講演者】ドリームチームの代表 ※実施の有無を選択できる。 4 ドリーム抽選会(15分) 【対象】観客 【賞品】出場選手のサイン入りボール等 5 アトラクション(30分) ・プロに挑戦(開催地出場者がドリームチーム投手、打者に挑戦)、 ・ホームラン競争(開催地との対抗戦) 6 ドリーム・ゲーム(7回戦・ただし90分を越えたら新しいイニングには入らない) ・ドリームチームと開催地との親善試合 【資格】開催地住民及び関係者による選抜チーム(中学生及び高野連に所属する高校生は除く) 【球種】使用球は軟式ボールとする。 詳細については、下記の関連HP参照。		
助成等の要件	1 主催者は地方公共団体(都道府県及び市区町村(政令指定都市は除く))及び自治総合センター 2 時期は開催年度における日曜日、祝祭日を含む2日間(2日目が休日になるように設定) 3 実施経費は、原則、自治総合センター負担であるが、次の6業務に要する経費は開催地負担 (1) 会場及び付帯施設、設備の提供と運営(ただし、音響費を除く) (2) 運営スタッフの提供 (3) 参加者、出場者の募集と管理 (4) 開催告知及び集客(ただし、ポスター・チラシは、自治総合センターで作成し、提供する。) (5) 選手の送迎(最寄り駅あるいは空港から宿泊地の間等。ただし、2日間の選手送迎用のバスの借り上げ費用は、自治総合センターにおいて負担、それ以外は、開催地負担) (6) 選手、スタッフの昼食等手配 4 会場については、次の要件を満たすものとする。 (1) 各会場の確保:事業当日2日間と前日を含め全3日間 (2) 施設要件 イ) 野球場(収容人員概ね2,000人以上を有するもの) ロ) 講演会場(野球場に隣接した概ね300人収容可能な屋内施設) ハ) 雨天会場(概ね600人以上収容可能な体育館等の屋内施設):野球場に隣接していることが望ましいが、離れている場合は、車で15分程度の距離にある施設が適当 ※ 雨天会場と講演会場を兼ねることはできない。		
助成対象	市町村		
その他補足			
予算額			
集落対策関連	○	所管団体	一般財団法人自治総合センター
買物弱者支援関連			
対象事業		県の担当部署	総合政策部地域政策課計画調整係
対象地域	特に地域制限なし	連絡先	099-286-2424
助成等の形態	その他	関連HP	http://www.iichi-sogo.jp/lottery/culture/03-2

事業名	鹿児島県スポーツイベント等開催支援事業(R2～)		
事業内容	鹿児島県のスポーツツーリズムの推進やスポーツの振興を図るため、継続的なスポーツイベント等の開催を通じて、持続可能な交流人口の拡大や地域活性化に資する事業を実施する団体に対し補助を行う。		
助成等の要件	■補助対象区分 ① スポーツイベント等A ※(1)、(2)のいずれかの要件を満たすもの (1) 観客動員数(参加者含む) 1,000人以上 (2) 延べ宿泊者数 100泊以上 ② スポーツイベント等B ※(1)、(2)のいずれかの要件を満たすもの (1) 観客動員数(参加者含む) 2,500人以上 (2) 延べ宿泊者数 250泊以上 ③ スポーツイベント等C ※(1)、(2)のいずれかの要件を満たすもの (1) 観客動員数(参加者含む) 5,000人以上 (2) 延べ宿泊者数 500泊以上 ■補助上限額 ① スポーツイベント等A 30万円 ② スポーツイベント等B 50万円 ③ スポーツイベント等C 100万円		
助成対象	自治体以外の団体 ※県内に主たる事務所又は活動の拠点を有する団体		
その他補足			
予算額	4,500千円(一般財源)		
集落対策関連		所管団体	鹿児島県
買物弱者支援関連			
対象事業	ソフト対策	県の担当部署	観光・文化スポーツ部スポーツ振興課
対象地域	特に地域制限なし	連絡先	099-286-3037
助成等の形態	補助金の交付	関連HP	http://www.pref.kagoshima.jp/ab31/ibento.html

事業名	公立学校施設整備費国庫負担事業(S33～)		
事業内容	公立の義務教育諸学校等において教室不足を解消するため、校舎・屋内運動場を新築又は増築する場合に、その経費の一部を国が負担することによって施設整備を促進し、教育活動の円滑な実施を確保する。国の定めた補助単価に、補助対象面積を乗じた補助対象額に負担率を乗じた額を補助する(補助率の優遇措置あり)。		
助成等の要件	・公立小中学校校舎及び屋内運動場の新増築 ・公立小中学校の統合校舎等の新増築		
助成対象	都道府県、市町村		
その他補足			
予算額			
集落対策関連	○	所管団体	文部科学省
買物弱者支援関連			
対象事業	ハード対策	県の担当部署	教育庁学校施設課市町村立学校施設係
対象地域	特に地域制限なし	連絡先	099-286-5236
助成等の形態	補助金・交付金等の交付	関連HP	

事業名	学校施設環境改善交付金事業(H23～)		
事業内容	社会体育施設の整備事業に対し交付金を交付することにより、地域スポーツ施設の整備促進を図り、スポーツの振興に寄与する。 ・地域スイミングセンターの新改築 ・地域水泳プール新改築 ・地域スポーツセンター新改築 ・地域武道センター新改築 ・地域屋外スポーツセンター新改築 ・社会体育施設耐震化 ・社会体育施設の質的整備事業 ※交付対象経費の1/3を補助。ただし、浄水型プールは1/2		
助成等の要件	交付金交付要綱による		
助成対象	都道府県、市町村		
その他補足			
予算額			
集落対策関連		所管団体	スポーツ庁参事官(地域振興担当)付施設整備係
買物弱者支援関連			
対象事業	ハード対策	県の担当部署	教育庁保健体育課スポーツ振興係
対象地域	特に地域制限なし	連絡先	099-286-5323
助成等の形態	補助金・交付金等の交付	関連HP	